

F SPORT PARTS (TRD)

リヤスポイラー MS342-24001/2

取付取扱要領書

この度はF SPORT PARTS (TRD)リヤスポイラーをお買い上げ頂きありがとうございます。
開封時に必ず構成部品がある事、及び、商品外観の傷、凹み等をご確認下さい。車両取付け後に判明致しましても対応しかねる場合がございます。本商品を正しくお使い頂く為、裏面の注意書と下記を良くお読みになった上で取付けし、安全にご使用頂くようお願い致します。
なお、本書及び別紙カーボン部品取扱書は、必ずお客様にお渡し下さいますようお願い致します。

★ 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行なって下さい。

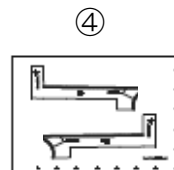
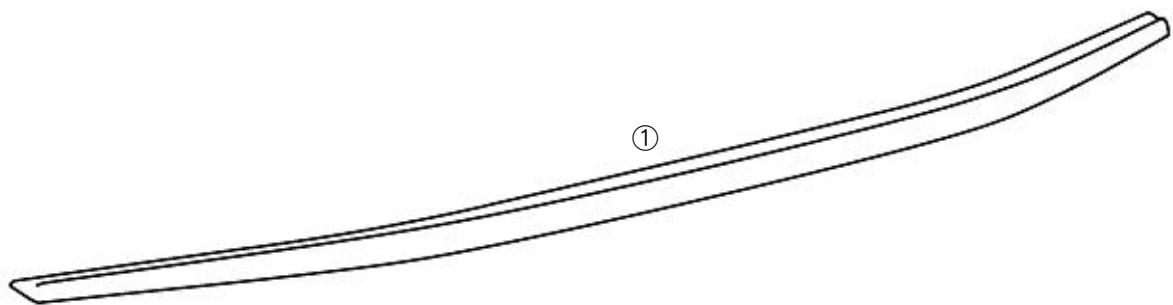
■品番・適合

| 品番 | 塗装 | 適合車種 | 型式 | 年式 | 備考 |
|-------------|----------------|------|-------|---------|----|
| MS342-24001 | カーボンクリアー塗装仕上げ | RC | GSC10 | '14.09～ | |
| MS342-24002 | 未塗装品(プライマー処理)* | | AVC10 | | |

* 各ボディーカラーに塗装が必要な商品になります。必ず塗装の下地処理を行い、塗装作業を行って下さい。

■構成部品

| | 部品名 | 品番 | 数量 | 備考 |
|---|-------------|-------------|----|----------------|
| ① | リヤスポイラー | | 1 | |
| ② | クリップ(樹脂ナット) | 90467-06169 | 2 | レクサス純正部品 |
| ③ | エプトパッキン | | 2 | スタッドボルト台座部に使用 |
| ④ | 型紙 | | 1 | |
| ⑤ | 取付取扱要領書(本書) | | 1 | 本書は大切に保管して下さい。 |



■取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用頂く為、特にお守り頂きたい内容を次のマークで表示しています。

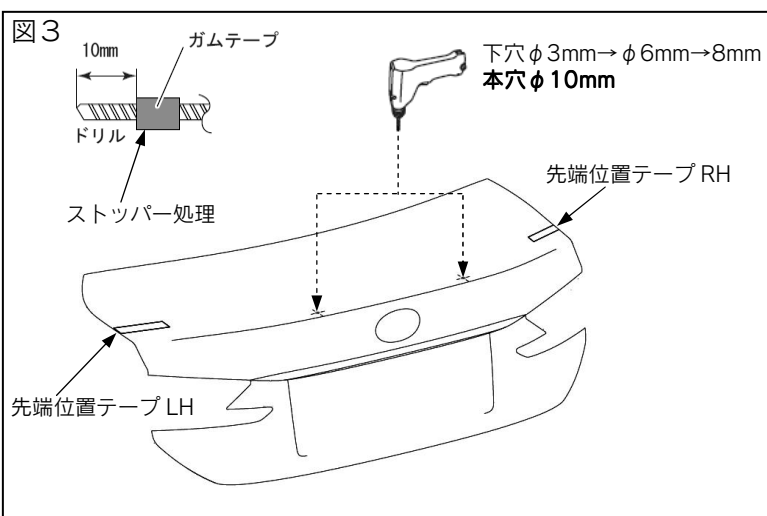
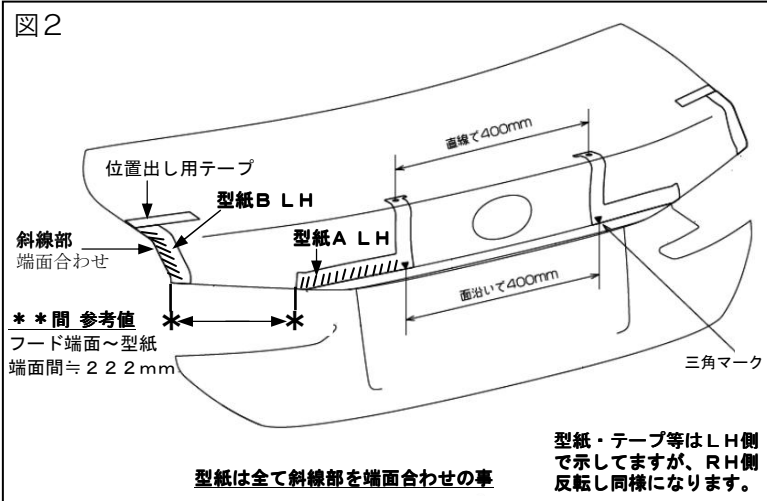
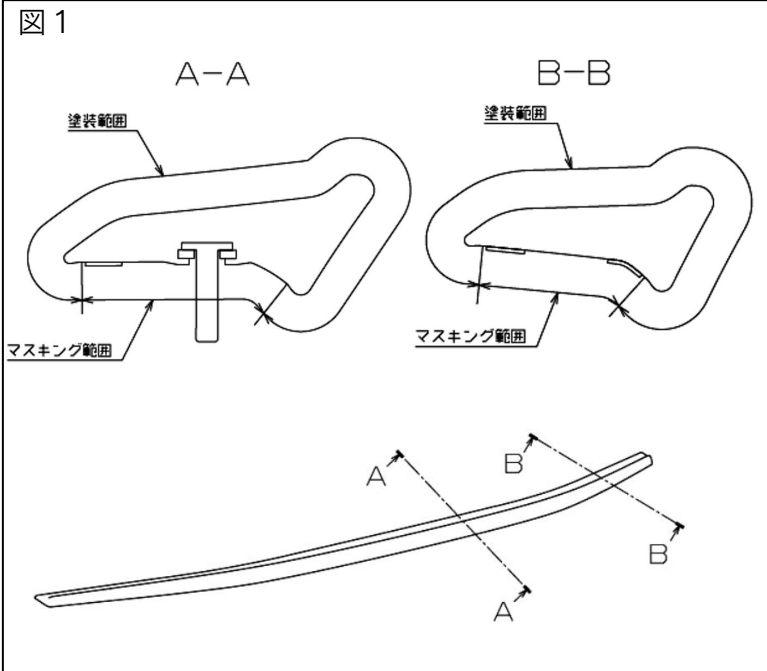
| | |
|---------|---|
| ⚠ 警告 | この内容に従わず誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。 |
| ⚠ 注意 | この内容に従わず誤った取付け、取扱いを行うと、人が重傷を負ったり製品等の物的損害に結びつく可能性のある内容について書かれています。 |
| 👉 アドバイス | 作業をスピーディーに進行して頂く為に、知っておいて頂きたい内容について書かれています。 |

本商品の取付けは、必ず当該車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項を守って作業して下さい。

- ⚠ 警告 取付け作業は、必ず平坦な場所でエンジンを停止しサイドブレーキが掛かっている事を確認後に行ってください。不安定な場所での作業、車両が動く状態での作業は重大事故の原因となります。
- ⚠ 警告 エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、火傷等の重大な怪我に注意して下さい。
- ⚠ 警告 本商品を加工・改造する事、適合車種以外への取付けは絶対に行わないで下さい。破損や事故の原因となります。
- ⚠ 警告 本商品取付け後に衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付け部分や本体に変形や破損、故障を生じている場合がありますので、直ちにご使用を止めてレクサス販売店にご相談下さい。
- ⚠ 警告 走行中に異常な振動や異音等を感じた場合、直ちに安全な場所に停車し、レクサス販売店に連絡をして、指示を受けて下さい。そのまま使用されますと車両の破損や事故の原因となります。
- ⚠ 警告 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因となる場合がありますので、20Km/h以下の安全速度で走行して下さい。
- ⚠ 警告 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管や取扱い条件、走行条件によっては破損・故障が起こる可能性があります。保管・取扱い、ご使用に際しては十分に注意して下さい。
- ⚠ 注意 本商品の取付け、交換作業は必ずレクサス販売店で実施して下さい。
- ⚠ 注意 本商品は各種構造基準に適合しており、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に取付けた場合や、その他の部位を改造している等の状況によっては、その限りではありません。
- ⚠ 注意 未塗装品セット(MS342-24002-00)は車両の外板色に合わせた塗装が必要になります。強制乾燥をする場合は製品が変形しないように固定し、70℃以下で乾燥させて下さい。
- ⚠ 注意 未塗装品はプライマー処理してありますが、塗装前の下地処理済み品ではありません。必ず脚付処理等を行ってから塗装して下さい。(参考：使用プラサフ・日ペ ウレタンプラサフ・メガV1)
- ⚠ 注意 未塗装品を塗装前に脱脂する際、必ずIPAまたはホワイトガソリンを使用し、シリコンオフやシンナーは使用しないで下さい。
- ⚠ 注意 取付け時、本書で示した以外の部分は、取外さないで下さい。
- ⚠ 注意 車両部品の取外しに際し、クリップ等の紛失、混乱の無いように部品毎に整理し、復元の際に間違いの無いように配慮して下さい。
- ⚠ 注意 車両部品の脱着やリヤスポイラーの取付け時、車両の傷付きを防止する為、作業前に保護シートを用意し、車両に傷を付ける事の無いように十分注意して下さい。また、車両部品の傷付けにも注意下さい。
- ⚠ 注意 両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、取付け前に両面テープ部及び車両側の貼付け面を、ドライヤー等で、約40度に温めてから取付けて下さい。
- ⚠ 注意 お手入れの際、シンナー・ガソリン等の有機溶剤は絶対にしやうしないで下さい。変色。変形の原因となります。(別紙、カーボン部品取扱書を必ずお読み下さい。)
- ⚠ 注意 カーボンクリアー仕上げ品の修理(意匠面の完全修復)は出来ません。メンテナンス、取扱い等には十分にご注意下さい。
- ⚠ 注意 取付け作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。上記の警告・注意事項と本書の取付け要領を必ずお守り下さい。

■未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品(MS342-24002-00)の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行って下さい。



□リヤスポイラーの塗装

1. 図1のようにリヤスポイラー①を塗装する。

🔧 **アドバイス**：カーボン用プラサフが塗布されています。塗装前脚付け処理等を行い、通常の塗装を実施して下さい。

⚠️ **注意**：脱脂する場合IPA又はホワイトやガソリンを使用し、シリコンオフやシンナーは使用しないで下さい。プライマーが溶ける恐れがあります。

⚠️ **注意**：両面テープ部及び取付けボルト部はマスキングテープを貼る等して、絶対に塗装しないように注意して下さい。

⚠️ **注意**：乾燥温度を70℃以上にあげますと製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分に注意して下さい。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定して下さい。

□取付け準備

1. 車両修理書に従ってトランクフードの内張りを取外す。
2. 型紙④を剥し、図2に示すように型紙A LHと型紙B LHをトランク形状に端面合わせてトランクフードに貼付ける。
3. 貼付けた型紙Bの先端に取付け位置基準となるマスキングテープを貼付ける。
4. 貼付けた型紙Aの+マークにセンターポンチ等を使用し、穴開け位置のマーキングをする。

⚠️ **注意**：穴間の直線寸法、トランク両端からの穴位置が左右で均等であるか等を穴開け前に確認して下さい。図2 ***間等を参考にして下さい。

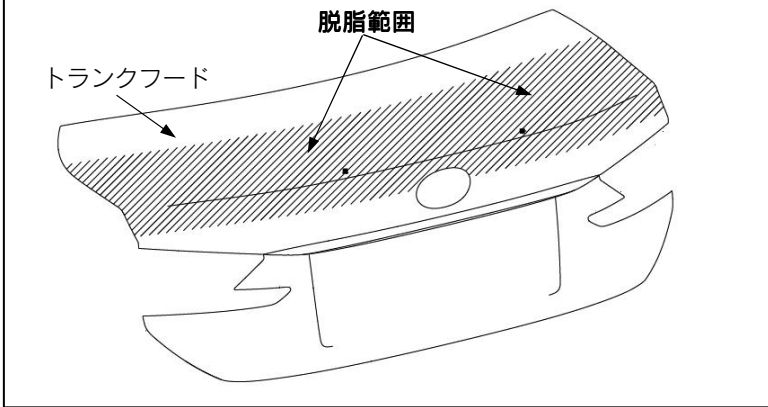
5. 図3のようにドリルにストッパー処理をし、下穴3mmを開け、6mm→8mmの順に拡大し、最後に10mmの本穴を開ける。

⚠️ **注意**：ドリルはパネル面に対し垂直に当て、必ず保護メガネを着用し作業して下さい。

6. 穴周りのバリを綺麗に取除き、タッチアップペイント等で防錆処理をする。

⚠️ **注意**：バリ取りの際、穴が大きくなるように注意して下さい。防錆処理のペイントは、塗り残しの無いように万遍なく塗布して下さい。

図4



アドバイス

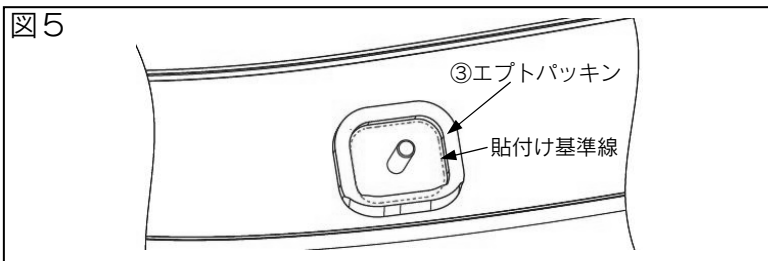
コンパウンド磨きをする際はスポイラーをトランクフードに仮付けし、スポイラー外周を紙テープでマーキングし、テープの内側を磨くようにすると不要な部位の塗装面を荒らす事無く作業ができます。

7. 図4のように両面テープ貼付け部の汚れを取除きIPA又はホワイトガソリンを使用し、一方方向に拭いて脱脂する。

⚠注意：脱脂にはIPA又はホワイトガソリンを使用し、パーツクリーナーは絶対に使用しないで下さい。油分等が残り、テープ剥がれの原因になります。

⚠警告：ボディコーティングが施されている場合は塗装に傷を付けないよう、極細のコンパウンド等で除去した上で、必ず脱脂を行って下さい。

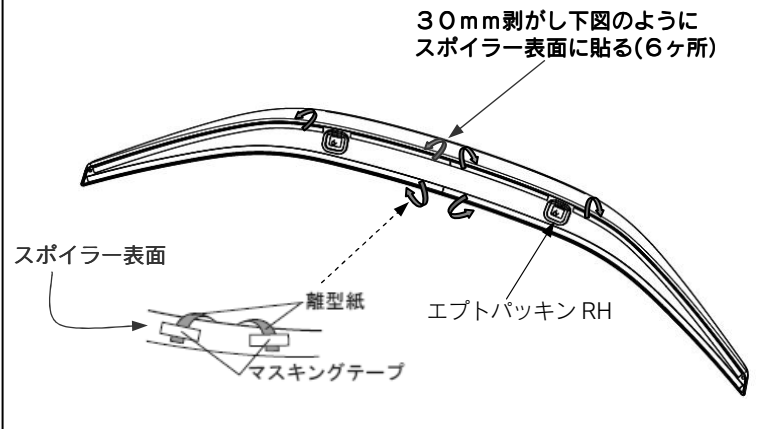
図5



8. 図5のようにリヤスポイラー取付け用スタッドボルトのボス部貼付け基準線外側に、構成品③のエプトパッキンを貼付ける。(左右2箇所)

⚠警告：貼付けを忘れますと、水洩れの原因となりますのでご注意下さい。

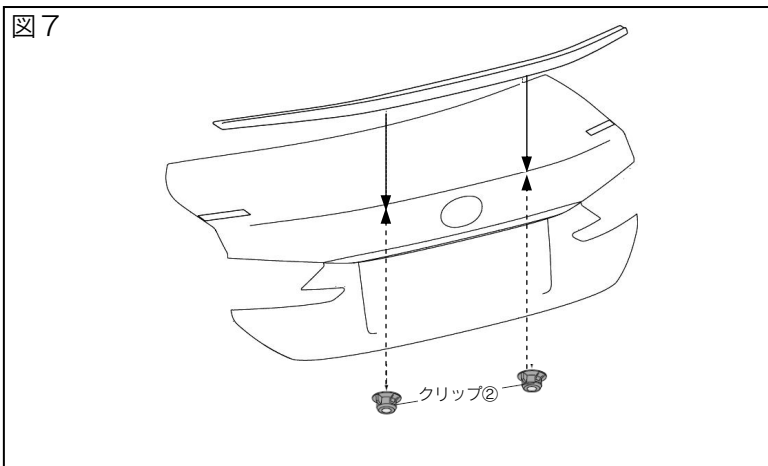
図6



9. 図6のようにスポイラー裏面の両面テープ離型紙を30mmほど剥し、スポイラーの表面にマスキングテープ等で貼付ける。

⚠警告：両面テープの離型紙を全て剥がしてしまうと、正しい位置に取付ける事が出来ません。

図7

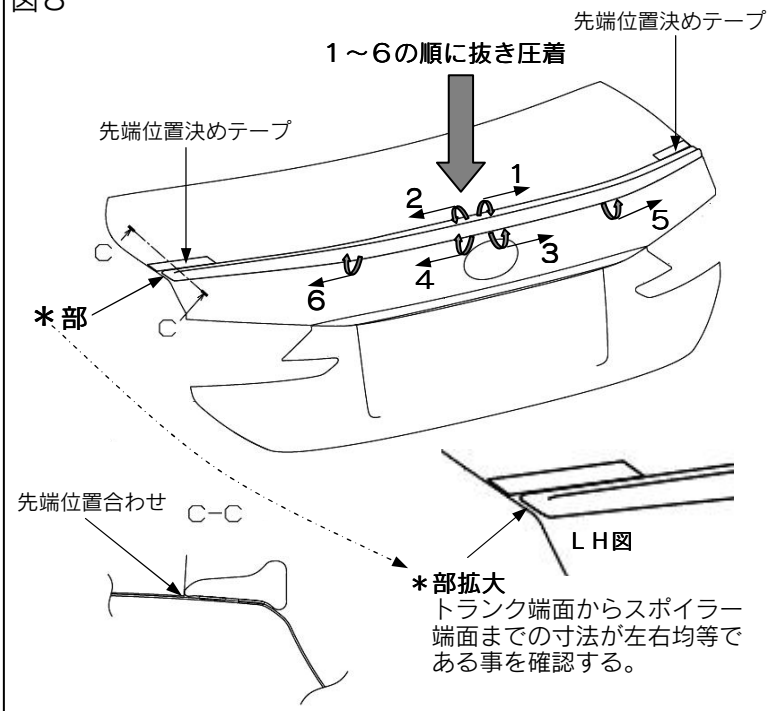


取付け要領

- リヤスポイラーのボルト部分を穴に合わせトランクに取付け、左右両端の前側が型紙に合わせたマーキング位置にあり、トランクフード左右端面からスポイラー迄の寸法が左右均等である事(図8*部)を確認し、トランク内側から構成品②のクリップをスタッドボルトに差込み、トランク面に当るまで押込む。(左右2箇所)

⚠警告：構成品②以外のナット類は使用しないで下さい。破損・変形の原因になります。

図 8



2. 取付け要領1でセットした位置にズレの無い事、トランク端面からスポイラー端面迄の寸法が左右均等である事を確認する。スポイラー全周に渡りトランクフードとの隙(クリアランス)が一定である事を確認後図8に示す順番に両面テープの離型紙を引抜きながら圧着する。

(49N[50Kg f]以上)

⚠注意：両面テープ1と2の離型紙を抜く際、先端の合わせ位置が変化しないように注意して下さい。

⚠注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両側の貼付け面をドライヤ等で約40℃程度に温めて下さい。

⚠注意：両面テープの離型紙を指示した順番に剥がさないと、隙が発生するおそれがあります。

⚠注意：両面テープの離型紙は途中で切らないように、ゆっくりと引抜いて下さい。

⚠警告：両面テープ部は十分に圧着して下さい。圧着が十分でない場合、浮き・剥れの原因となります。

3. 離型紙を剥し、完全に圧着した後にトランク面まで押込んであるクリップを、手で90度増締めする。
4. 位置出し用のマスキングテープを剥し、車両修理書に従いトランクの内張りを復元する。

■取付け完了後の点検・注意事項

1. リヤスポイラーが両面テープ及びクリップにて確実に取付けられており、取付け位置に狂いが無い事、全周に渡りトランクとスポイラー下面の隙(クリアランス)が一定である事を確認する。
2. スポイラー及び車両本体・部品等に傷を付けていないかを確認する。